



# 浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No. 1001 2020.07.01 (水)

2020~21年度 RI 会長 ホルガー クナーク

RI2620 地区ガバナー 荻原英生 (静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu  
Harmony RC  
Weekly  
Bulletin

## 会長挨拶

山口勝義

7 年程前の話になります。数年ぶりにお会いした加茂さんから「山口さん、これからは奉仕の時代だよ。」と声をかけて頂きました。青年会議所を 40 歳で卒業して 10 年が経ち、そろそろ何かしないとまずいかなというささやかな向上心によって、ハーモニー RC に入会するに至りました。これが私にとって節目となる「機会の扉」でした。入会後は皆様から声を掛けて頂き、誘って頂き、役割を与えて頂き、多くの経験と学びを得られました。そしてまた、大きな機会を頂き、本日のこの場があります。クラブに入会してこの 6 年間は、親睦と事業を通じて豊かで意義のある人生となっています。

ホルガー クナーク本年度 RI 会長は本年度のテーマを「ロータリーは機会の扉を開く」として、こう述べています。新しい人と出会い、その人たちにロータリーを楽しんでもらうことは、私たち自身にとっても楽しみであることを忘れてはなりません。私たちは、互いのつきあいを楽しみながら、さまざまな活動で充実した時間を過ごしています。このような楽しい経験を生かす必要があります。楽しむための一番の方法は、～略～皆が集まること (together) です。集まれば、より活動的になることができます。ロータリーのビジョン声明の最初の一語がこの言葉 (together) であることも、驚くことではありません。「Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change—across the globe, in our communities, and in ourselves.

(私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています) ビジョン声明は、ロータリーの新しい行動計画の土台を成すものです。その実施において、皆さんは極めて重要な役割を担っています。この新しい行動計画の要は、ロータリーの成長であり、デジタル時代にロータリーが適応する一助となることです。この行動計画を実行に移す時が、今やってきました。今後 5 年間、この計画によりロータリーがより大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、参加者の積極的なかわりを促し、適応力を高めていくこととなります。

本日の例会や今後の事業や親睦など、皆が集まっての活動は「クラブの成長の機会」です。現在起きているパンデミック、人種差別という負の環境によって、新たな機会が訪れ、様々な変化・変革が生まれ始めています。この時代の流れに乗って、新たな時代に向かってハーモニー RC が変化・成長していくことに真摯に関わっていきたくと決意しています。

本日 7 月 1 日第 1001 回例会が新年度のスタートとなります。来年 6/30 が最終例会で丁度一年になります。思い出深い有意義な 1 年の始まりとなりますよう、よろしく願いいたします。

## プログラム

「第 1 回クラブ協議会」



↑ 新年度初回例会後、会長幹事を囲んで

## 幹事報告

配布物；新年度クラブ事業計画書、竹内会長年度クラブ事業報告書  
回覧：ガバナー月信 7 月号

## スマイル

山口勝義・影山香織 (今年 1 年 1001 回から 1046 回まで、楽しく、ひとつづつ積み重ねていきたいと思えます)  
安間みち子・中村皇積 (昨日無事に 2019-20 ガバナー年度が終了しました。クラブの皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。山口会長・影山幹事、どうぞエンジョイしてください)  
高部千奈美・井口眞孝 (山口会長、影山幹事、ご就任おめでとうございませす。お二人のチームワークの良さとリーダーシップを発揮されますように、微力ながら応援と勉強をさせていただきます)  
竹内恵子 (山口会長、影山幹事、新年度のスタートおめでとうございませす。お力があるお二人なので安心しております。温かく見守りながらも、やたらと口を出さずと思いたすので、よろしく願いいたします)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場 1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp